

育児休業申出書

人事部長

殿

[申出日] 平成 年 月 日

[申出者] 部

課

氏名

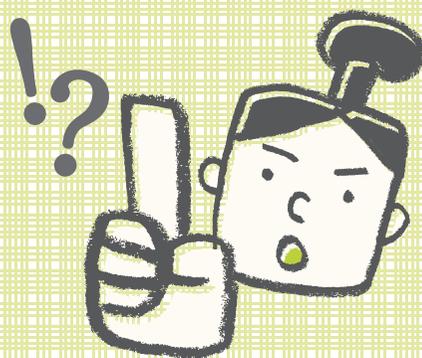
私は、「育児・介護休業等に関する規則」第3条に基づき、下記のとおり育児休業の申し出をします。

記

1. 休業に係る子の状況	(1)氏名	
	(2)生年月日	平成 年 月 日
	(3)本人との続柄	
	(4)養子の場合、縁組成立の年月日	平成 年 月 日
2. 1.の子が生まれていない場合の出産予定者の状況	(1)氏名	
	(2)出産予定日	平成 年 月 日
	(3)本人との続柄	
3. 休業の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで	
4. 申し出に係る状況	(1)1歳までの育児休業の場合は休業開始予定日の1か月前、1歳を超えての休業の場合は2週間前に申し出て	いる ・ いない ●申し出が遅れた理由
	(2)1.の子について育児休業の申し出を撤回したことが	ない ・ ある ●再度申し出の理由
	(3)1.の子について育児休業をしたことが <small>※1歳を超えての休業の場合は記入の必要はありません。</small>	ない ・ ある 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ●再度の休業の理由
	(4)1歳を超えての休業の申し出の場合	●休業が必要な理由
	(5)1歳を超えての育児休業の申し出の場合で申出者が育児休業中でない場合	配偶者が休業している ・ していない

(注)期間契約従業員が「育児・介護休業等に関する規則」第3条第1項なお書きの申し出をする場合は、3のみの記入で足りず。

参	考	に	な	る
情	報	源	と	
	相	談	窓	口



■ 制度や仕組みの理解のために

厚生労働省「子ども・子育て」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/>

子ども・子育て支援新制度

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/index.html>

都道府県労働局雇用環境・均等部(室)(所在案内)

<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>

育児・介護休業などの制度内容や不利益取扱いを受けた場合の相談にのってもらえます。

労働基準監督署(所在案内)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/location.html

労働基準法に基づき、労働条件確保・改善の指導、安全衛生の指導、労災保険の給付などの業務を行っています。

■ 仕事と家庭の両立について知るために

厚生労働省「職場における子育て支援」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/index.html

厚生労働省「女性の活躍・両立支援総合サイト」

<http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp>

内閣府 子ども・子育て本部(さんきゅうパパプロジェクト)

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/sankyu_papa.html

妻の出産直後に男性が休暇を取得して家族との時間を過ごすことで、家族との結びつきを深めながら、これまでの働き方や生活を見直す機会とする提案を行っています。

内閣府 仕事と生活の調和推進室(カエル!ジャパン)

<http://www.cao.go.jp/wlb/index.html>

■ 妊娠・出産・子育て支援情報、子育て支援サービスについて

厚生労働省「小児救急医療電話相談#8000」 <http://www.mhlw.go.jp/topics/2006/10/tp1010-3.html>

全国共通の短縮番号#8000で、お住まいの都道府県の相談窓口へ自動転送され、小児科医師・看護師から子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けられます。

保健所(所在案内)

厚生労働省「保健所管轄区域案内」 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/hokenjo/search.html>

赤ちゃん&子育てインフォ <http://www.mcfh.or.jp/>

公益財団法人母子衛生研究会による妊娠・出産・子育ての情報提供サイトです。妊娠&子育て相談受付、妊娠中の体重グラフや子どもの発育曲線を作成することができます。



一般財団法人 女性労働協会 <http://www.jaaww.or.jp/>

企業や働く女性に対して、家庭と仕事の両立に関する情報提供を行っています。

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 <http://kosodatehiroba.com/>

全国で子育てひろばを運営する団体等とネットワークを組み、情報の共有や相互交流、研修を行っています。入会している各地の子育てひろばの一覧が掲載されています。

NPO法人ファザリング・ジャパン <http://fathering.jp/>

各種の父親支援事業を行っています。父親向けのセミナー等も多数開催しています。

「産科医療補償制度」 <http://www.sanka-hp.jcqh.or.jp/>

この制度に加入している分娩機関で出産し、万一、赤ちゃんが分娩に関連して重度脳性まひとなった場合に、看護・介護のための補償金が支払われます。制度に加入している分娩機関の一覧が掲載されています。

「仕事と育児カムバック支援サイト」 <http://comeback-shien.mhlw.go.jp>

利用者の居住地や希望する地域(市町村単位)の保育所や再就職の情報が検索できます。



「女性にやさしい職場づくりナビ」 <http://www.bosei-navi.mhlw.go.jp>

企業や働く女性に対して、母性健康管理に関する情報提供を行っています。



にっぽん子育て応援団 <http://www.nippon-kosodate.jp/>

子育てをめぐる日本の状況について、社会的な理解を深め、政策提言等政府に働きかけています。サイトでは、自治体首長の子育て応援宣言等が掲載されています。

「ファミリー・サポート・センター」 http://www.jaaww.or.jp/service/family_support/index.html

地域の子育てをサポートしあう会員制の組織です。日常の子どもの預かりや保育所の送迎などのサポートをしてくれる方をお住まいの地域で探すことができます。

とうきょう子育てスイッチ <http://kosodateswitch.jp/>

東京都内の子育てに関するサービスの検索、イベントの情報の提供や、パパのお悩み110番など子育てに役立つ情報を掲載しています。

父親の仕事と育児両立読本

——ワーク・ライフ・バランス ガイド——

【平成29年度 厚生労働省委託事業】(平成29年10月発行)

<http://ikumen-project.jp/>



ひと、暮らし、みらいのために

厚生労働省

Ministry of Health Labour and Welfare